

# 写真コンテスト 入賞作品

お問い合わせ／市政策推進課広報広聴係 ☎26-5706



本市の出来事の紹介や写真文化の振興などを目的にした「私の街さかた写真コンテスト」の入賞作品が決まりましたのでお知らせします。

【応募状況】応募者数81人(前年78人)

応募作品数142点(前年146点)

## ◆審査員

白畑 晋氏(全酒田写真連盟会長)

渡辺 暁雄氏(東北公益文科大学准教授)

日向 香氏(アートディレクター)

## ◆全体の講評

今まで見たことがないような写真もあり、全体的にレベルの向上を感じました。被写体との出会いは大切で、被写体との距離が近い写真には魅力を感じます。また何気ない生活の中で自分の視点を持って撮影した作品もあり、形式にこだわらない自然体の作品で目を引きました。ジュニアの部は、もっと人を撮影して、写真を通した人の繋がりを感じてほしいと思います。

◆単写真の部は特選なし。



## 入賞作品の展示

土門拳記念館

1月4日(土)～13日(祝)

八幡タウンセンター

1月16日(木)～21日(火)

松山農村環境改善センター

1月23日(木)～27日(月)

ひらたタウンセンター

1月29日(水)～2月2日(日)

総合文化センター

2月4日(火)～6日(木)

交流ひろば

2月8日(土)～13日(木)





**特選** 「酒田まつり 青春」  
茂木 玲子さん(みずほ一丁目)

にぎやかな祭り全体を捉えず、1人の女性を通して祭りの広がりを思わせるような写真。祭りのエネルギーが集約されていて想いを感じる。写真を見ていると、祭りのにぎわいが聞こえてくる気がする。

**入選**



**「お別れのキャンドルナイト」**  
佐々木 吉治さん(若宮町二丁目)

シルエットをうまく取り入れていて、不思議な時間の流れを感じる。東平田小学校の開校から閉校までの時間の流れ、長い歴史を感じさせる深みのある写真である。



**「黒森の子どもたち」**  
太田 町子さん(錦町五丁目)

組み方が上手で、舞台上立つ子どもの真剣な表情と左右の子どもの楽しそうな素の表情の対比がいい。繊細なシャッターチャンスをつ捉えている。

**「冴える技」**  
田代 貢一さん(宮野浦一丁目)

中央の写真を中心に組み方が上手。投げられている人物から悔しさが伝わってくる。説明的ではなく、内容をうまく表している。





# ふるさと 発見賞

## 「魅惑の通り」

富樫 馨さん(北新橋二丁目)

視点の勝利。観光スポットでなく、住宅街の路地を題材にしているのが良い。いろいろな視点でふるさとの魅力が見つけれられることを証明した写真。



# ユ一モア賞

## 「蟬」遠田 美代子さん(東大町一丁目)

不思議な生命感を感じる。背景をぼかすことで奥行きが出ている。大人になっても子どもの頃を思い出させてくれる。

# 佳作



## 「道草」

佐々木 勝則さん(みずほ一丁目)



## 「台風予兆」阿蘇 和夫さん(若宮町二丁目)



## 「松山藩荻野流砲術隊」

佐藤 清さん(光ヶ丘五丁目)

## 「野のほこら三景」

佐藤 樞さん(庭田)



## 「橋のある風景」

今井 由雄さん(北千日町)



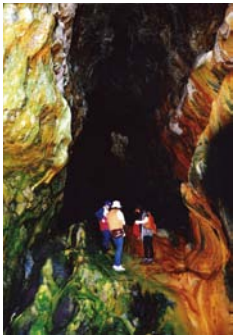
## ドキュメント賞

### 「「学や」へ感謝ありがとう」

齋藤 昌幸さん(東京町二丁目)

長い歴史に幕が下りる瞬間を映している。子どもより大人が深々と校舎に頭を下げているのが印象深い。

## 新人賞



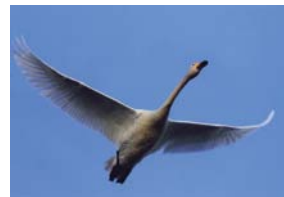
「幻の洞窟」  
佐竹 吉廣さん  
(寒河江市)



「最上川からの旅立ち」  
加藤 知能さん  
(亀ヶ崎七丁目)



「酒田花火ショー」  
加藤 雪絵さん(光ヶ丘五丁目)



「大空を翔ける」寺田 和明さん(若浜町)



「流鏝馬」  
高橋 康雄さん  
(遊佐町)

## ジュニアの部 特選

### 「僕かわいいでしょ」

遠藤 百華さん(酒田光陵高校)

タイトルの「僕かわいいでしょ」は、頭の上の獅子頭が言っているのを男の子が聞いているようである。被写体を左に寄せ、目線の先を空けるバランスも良い。



## ジュニアの部 入選

### 「一気にかけおける!」

皆川 知沙さん(酒田光陵高校)

青春の暴走という感じで、10代の勢いを感じる。スピードに乗って走り出しそうな自転車と、30キロ制限の看板の対比がいい。



視点が面白い。一般的には電線と電柱は写真を撮るときに邪魔なものと思うのだが、逆に意識して撮っているところにセンスを感じる。

### 「空の渋滞」

菊池 尚人さん(酒田光陵高校)



タイトルが独特の表現で、自分の心をそのまま表している感じである。力まない自然体の良さが出ている作品である。

### 「さびしみの帰り道」

高橋 勢さん(酒田光陵高校)

